

令和 7 年度松本市農業再生協議会第 1 回通常総会

令和 7 年 5 月 1 5 日（木）

～ 5 月 3 0 日（金）

【書面表決】

内 容

1 協議事項

第 1 号議案 令和 6 年度事業報告及び収支決算報告（監査報告）について

2 その他

今後の日程について

松本市農業再生協議会委員名簿

令和7年4月1日現在

	役 職	氏 名	役 職 名	備 考
1	会長	田 中 均	松本ハイランド農業協同組合代表理事組合長	
2	副会長	宮 澤 清	あづみ農業協同組合代表理事組合長	
3	副会長	田 中 悦 郎	松本市農業委員会会長	
4	副会長	中 野 嘉 勝	松本市副市長	新
5	監事	柳 澤 一 向	松本市農業委員会農業振興委員長	
6	監事	堀 寿 彦	長野県農業共済組合松塩筑支所支所長	
7	委員	濱 幾 洋	島内地区農業再生協議会会長	
8	委員	横 林 和 俊	中山地区農業再生協議会会長	
9	委員	小 野 靖 彦	島立地区農業再生協議会会長	
10	委員	手 塚 尚 典	新村地区農業再生協議会会長	
11	委員	田 中 住 人	和田地区農業再生協議会会長	
12	委員	古 畑 英 俊	神林地区農業再生協議会会長	
13	委員	岩 垂 貞 義	笹賀地区農業再生協議会会長	
14	委員	本 沢 岳 洋	芳川地区農業再生協議会会長	
15	委員	戸 田 豊 則	寿・内田地区農業再生協議会会長	
16	委員	大久保 善也	岡田地区農業再生協議会会長	
17	委員	赤 木 隆 泰	里山辺地区農業再生協議会会長	
18	委員	川 上 清 志	今井地区農業再生協議会会長	
19	委員	小笠原 寛	入山辺地区農業再生協議会会長	
20	委員	柳 沢 昌 一 郎	本郷地区農業再生協議会会長	
21	委員	藤 松 正 之	四賀地区農業再生協議会会長	
22	委員	奥 原 邦 義	奈川地区農業再生協議会会長	
23	委員	二 村 恵	松本市梓川営農支援センター会長	
24	委員	百 瀬 明	波田地区農業再生協議会会長	
25	委員	熊 谷 吉 孝	旧市地区農業再生協議会会長	
26	委員	玉 井 義 朗	バイクックコーポレーション株式会社	
27	委員	上 條 信 太 郎	中信平土地改良区連合理事長	
28	委員	吉 田 利 幸	松本ハイランド農業協同組合稲作連絡協議会会長	
29	委員	中 川 敦	松本市農業委員会会長代理	
30	委員	河 西 穂 高	松本市農業委員会情報・研修委員長	
31	委員	根 津 和 子	まつもと農村女性協議会会長	
32	委員	古 畑 英 俊	神林集団営農組合組合長	兼任N o 12
33	委員	太 田 沖 彦	農事組合法人横沢ファーム代表理事組合長	
34	委員	青 木 道 夫	農事組合法人内田営農代表理事	
35	委員	小 山 紀 雄	日穀製粉株式会社代表取締役社長	
36	委員	小 林 健 次	松本地域耕作放棄地対策協議会会長	新
オブザーバー				
	オブザーバー	寺 戸 久 美 子	松本農業農村支援センター地域第一係課長補佐	
	オブザーバー	高 橋 新	関東農政局長野県拠点総括農政業務管理官	新
	オブザーバー	塩 原 隆	関東農政局長野県拠点農政業務管理官	新

1 協議事項

第1号議案 令和6年度事業報告及び収支決算（監査報告）について

令和6年度事業報告書

1 事業概要

国は、農政の基本理念として「食料の安定供給の確保」、「農業の有する多面的機能の発揮」、「農業の持続的な発展とその基盤としての農村の振興」を掲げています。

米政策では、「需要に応じた米の適正生産の推進」、「水田における高収益作物等への転換と本作化」を図るため、水田のフル活用や経営所得安定対策等を実施することとしています。

当協議会においては、これらの状況や情勢の変化を踏まえつつ、国や県の支援施策を積極的に活用して、主食用米の適正生産や水田農業の体質強化、中核的農業経営体への農地の集積等、松本市の農業・農村の振興に向けて、関係者が一丸となって取り組みを行いました。

2 具体的な推進方策

関係機関や関係団体等と連携し、次の取り組みを行いました。

(1) 経営所得安定対策等の推進

説明会の開催やチラシの配布等により、農業者に対して制度の趣旨や内容の周知を図り、経営所得安定対策を推進しました。

(2) 経営所得安定対策交付金の活用

水田・畑地を活用した作物の生産振興を進めるとともに、各種加算措置や関連する施策を活用し、農業者の経営安定に向けた取り組みを支援しました。

ア 水稻

生産数量目安値を遵守するため、地域間調整及び農業者間調整を活用して、需要に応じた米づくりを推進しました。

イ 水田を活用した戦略作物等

戦略作物（麦、大豆、飼料作物、加工用米、新規需要米等）や地域振興作物の生産拡大を推進しました。

ウ 畑作物

麦・大豆・そばの生産拡大を推進しました。

(3) 担い手の育成

ア 認定農業者・集落営農組織の育成

地域農業の中核的な担い手を育成するため、農業者の経営改善に向けた取り組みを支援しました。

イ 新規就農者の確保・育成

将来、地域農業を担う農業者を確保・育成するため、就農相談や農業研修等の取り組みを推進しました。

ウ 農地の利用集積

各地区で実質化された人・農地プランに基づき、人・農地プランに位置づけられた中心となる経営体への農地の利用集積を推進しました。

(4) 耕作放棄地対策

農業者間の利用権設定等を支援し、耕作放棄の防止や遊休農地の有効活用を推進しました。

3 事業実施状況

(1) 経営所得安定対策交付金交付状況

交付金の種類	交付金額（円）	交付者数（経営体）
水田活用の直接支払交付金	366,254,985	756
畑作物の直接支払交付金（ゲタ対策）	540,327,052	
計	906,582,037	

(2) コメ新市場開拓等促進事業

作物名	取組者数（経営体）	取組面積（㎡）	契約数量（t）	助成額（円）
新市場開拓米	13	109,917	71.67	4,000,000

(3) 畑作物産地形成促進事業

作物名	取組者数（経営体）	取組面積（㎡）	契約数量（t）	助成額（円）
麦	19	3,344,036	1,373.24	133,737,000

(4) 畑地化促進事業

作物名	取組者数（経営体）	畑地化支援助成額（円）	定着促進支援 助成額（円）
高収益作物	195	29,428,000	12,783,000
畑作物	15	4,158,000	1,024,000
計	210	33,586,000	13,807,000

4 会議の開催

(1) 総会

実施日	内容等
令和6年 6月17日 ～6月28日	第1回通常総会（書面表決、表決書提出委員30名） ・令和5年度事業報告及び収支決算（監査報告）について ・今後の日程について
令和6年 10月24日 ～11月8日	第2回通常総会（書面表決、表決書提出委員32名） ・松本市農業再生協議会内部監査実施規程の一部改正について

令和 7 年 1 月 31 日	第 3 回通常総会（松本市役所議員協議会室、出席委員 31 名、事務局 16 名） ・ 令和 6 年度経営所得安定対策交付金交付申請状況について ・ 令和 6 年度主食用米の適正生産の状況について ・ 令和 7 年産主食用米の生産数量目安値の提示について ・ 議案第 1 号 令和 6 年度補正予算（案）について ・ 議案第 2 号 令和 7 年産主食用米の適正生産（案）について ・ 議案第 3 号 令和 7 年度事業計画（案）について ・ 議案第 4 号 令和 7 年度収支予算（案）について ・ 議案第 5 号 松本市農業再生協議会規約の一部改正について
--------------------	--

(2) 地区事務局長会議

実施日	内容等
令和 6 年 5 月 17 日	第 1 回会議（Web 会議） ・ 令和 6 年度経営所得安定対策交付金申請手続きについて ・ 令和 6 年度水稻作付面積の仮集計について ・ 令和 6 年度経営所得安定対策等推進事務費（地区委託費）について ・ 令和 6 年度水田現地確認の実施について ・ 令和 6 年度産地交付金について ・ 経営所得安定対策交付金等の年間スケジュールについて ・ 環境農業推進に向けたアンケートについて ・ 地域計画の策定について
10 月 17 日	第 2 回会議（Web 会議） ・ 営農計画書の様式変更について ・ 水田活用直接支払交付金の対象作物に係る出荷・販売等実績報告の手続きについて ・ 水田活用直接支払交付金における 5 年間の水張りルールに対応状況について ・ 水田活用直接支払交付金における「耕作の業務の対象」となる農地の整理について ・ 地域計画について
令和 7 年 1 月 17 日	第 3 回会議（Web 会議） ・ 令和 6 年産主食用米の適正生産の状況について ・ 令和 7 年産主食用米の生産数量目安値の提示について ・ 令和 7 年度水田営農計画書の配布・回収について ・ 畑地化促進事業、畑作物産地形成促進事業、コメ新市場開拓等促進事業について

	・令和7年度松本市水田収益力強化ビジョン（案）について ・令和6年度経営所得安定対策等推進事務費（地区委託費）の実績報告について
--	---

(3) その他会議

実施日	内容等
令和7年 1月10日	認定方針作成者会議（Web 会議） ・令和6年産主食用米の適正生産の状況について ・令和7年産主食用米の適正生産数量目安値の提供について ・認定方針作成者ごとの生産数量目安値について

5 水田現地確認

- (1) 営農計画書、コメ新市場開拓等推進事業、畑作物産地形成送信事業、畑地化促進事業の現地確認は、タブレット端末により市農政課職員が実施しました。

ブロックローテーション実施圃場、一部大規模農家については、農協職員が現地確認を実施しました。

ア 期間

令和6年6月27日～7月26日（土日を除く20日）

イ 確認筆数

10,613筆

ウ 従事者数

延べ110人、55班（市内19地区、市外7市村）

エ 上記期間以外、水張り状況の現地確認を実施

6 水田台帳の整備

生産数量目安値（面積）の設定及び交付金算出の基礎資料は、水田営農計画書によるものとされていることから、水田台帳の整備（水田情報等の収集、整理、システム入力）を進めました。

- (1) 市内農地の貸借、譲渡、用途変更等及び経営者変更等の情報修正
- (2) 市外水田耕作者、市外水田所有者の情報修正

7 波田地区、梓川地区、四賀地区における水田畦畔率の見直し

交付対象水田の適切な管理に係る国からの要請を受けて、水田本地面積の見直しを行いました。令和7年度産から適用しています。

令和6年度経営所得安定対策等推進事業収支決算書
(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

収入の部

(単位：円)

科目	予算額	決算額	比較	備考
委託料	6,864,000	5,832,421	1,031,579	不用額の発生に伴う減額
収入合計 (A)	6,864,000	5,832,421	1,031,579	

支出の部

市協議会運営費	33,000	33,000	0	
雑費	33,000	33,000	0	口座振込手数料19地区分
地区協議会委託費	6,831,000	5,799,421	1,031,579	
委託料	6,831,000	5,799,421	1,031,579	不用額の発生によるもの
支出合計 (B)	6,864,000	5,832,421	1,031,579	
収支差額 (A - B)	0	0	0	

監 査 報 告

松本市農業再生協議会規約第28条の規定により、令和6年度事業実施状況及び会計を監査した結果、適正に執行されていたと認める。

令和7年4月30日

松本市農業再生協議会

監事

柳 澤 一 向 

監事

堀 寿 彦 

2 その他

今後の日程について

時期	内容
5月～7月	・経営所得安定対策交付申請書確認事務 畑作物の直接支払交付金、収入減少影響緩和対策申請者分（6月末提出） 上記以外（7月末提出） ・水田現地確認 市：転作水田、営農計画書未提出者の水田（5月末～7月、10月） JA：ブロックローテーション実施水田等
9月～10月	・経営所得安定対策交付金支払 麦の面積払
12月	・長野県農業再生協議会松本地方部総会 令和8年産米の生産数量目安値提示 ・経営所得安定対策交付金支払 麦の数量払、そば・大豆の面積払
1月	・松本市農業再生協議会第2回通常総会 令和8年産米の生産数量目安値提示、令和8年事業計画等
2月	・令和8年度営農計画書配布
3月	・令和8年度営農計画書回収、営農計画書確認事務 ・経営所得安定対策交付金支払 そば・大豆の数量払、水田活用交付金、産地交付金